

薔薇便り

No.258

2024年 7・8・9月号



目次

事務局だより	1~3
春のばら展の報告	4~5
ばら園めぐりバスツアーに参加して	6
九州ばら懇話会佐世保大会に参加して	7~10
ばら会と私	11
花庭訪問	12
スタンダード用取り木	13~14
鉢植え用土比較	15~17
夏の挿し木について	18~19
シュートピンチについて	20
月々の手入れ	21
編集後記	22



令和6年度 第3回ばら教室

日時：8月4日（日）13時30分～15時30分頃まで

場所：熊本市動植物園 緑の相談所2階 講習室

熊本市東区健軍5-14-2 TEL096-368-7321

※植物園入り口から入らずに左の緑の相談所入口から入って2階です。

入園料は不要です。駐車場は駐車料200円が必要です。

講師：吉見 忠

内容：冬から夏までの手入れ、その他

【注意】ばら教室にはお配りしています「ばらの手入れ」をお持ちください。
新入会員の方で「ばらの手入れ」をお持ちでない方には会場でお渡しします。

●動植物園「緑の相談所」



令和6年度 第4回ばら教室(会場動植物園に変更)

日時：9月8日（日）13時30分～15時30分頃まで

場所：熊本市動植物園 緑の相談所2階 講習室

講師：大森 順子

内容：剪定、消毒、台風対策、かん水等、その他

【注意】ばら教室にはお配りしています「ばらの手入れ」をお持ちください。
新入会員の方で「ばらの手入れ」をお持ちでない方には会場でお渡しします。



令和6年度 技術指導部 講習会

ばら教室より更に進んだ栽培技術の講習を行いますので是非ともご参加ください。

場所：福島部長宅 宇土市花園町 953-2

講師：技術指導部部長 福島 康宏

第2回 講習会 日時：7月 7日（日）13時～15時頃まで

第3回 講習会 日時：7月28日（日）13時～15時頃まで

第4回 講習会 日時：9月 1日（日）13時～15時頃まで

第5回 講習会 日時：9月15日（日）13時～15時頃まで



新入会員紹介

新たに入会された方をご紹介します。 ※敬称略、順不同

古賀 義規 （熊本市中央区大江）

西川 三津子 （熊本市西区出町）

上田 賢子 （熊本市北区植木町）

清成 利子 （熊本市南区島町）

植田 麻記子 （熊本市南区浜口町）

高野 郁子 （熊本市東区佐土原）

豊田 真主美 （熊本市西区松尾）



ベラボンの注文受付

ベラボンとは、ヤシの実のスポンジ繊維を細かく切断して、あく抜きをした園芸資材です。ヤシの実の繊維は亀の子タワシに使用されていて腐りにくい繊維です。そのヤシの実の繊維を加工された資材で、通気性、保水性に優れています。

J A熊本うきグリーンセンター宇土に注文しますが、業務用100リットル袋を4袋以上注文しないと送料が掛かりますので、熊本ばら会で共同購入します。

現在100リットル1袋4100円ほどですが価格は変動します。

ご希望の方は事務局へEメールやSMS、LINE熊本ばら会アカウントでお知らせ下さい。

4袋以上の注文が集まってからの発注となりますので、お渡しできるまで日数が掛かりますことをご承知ください。ばら教室等でお渡しします。



Mサイズ(5ミリ)



ベラボンと従来用土の生育比較

ベラボン

従来用土



9月末から年末までの予定・行事

- 会報発行 9月末（259号） 12月末（260号）
- 第5回ばら教室 12月1日（日） 動植物園 緑の相談所2階 講習室
- 第6回ばら教室 2025年1月26日（日）
午前：剪定教室 動植物園 バラ園
午後：接木教室 動植物園 緑の相談所2階 講習室
- 技術指導部講習 2025年2月2日（日） 接木教室（福島部長宅）
- 秋のばら展 11月1日（金）～3日（日）
- 九州ばらまつり 11月3日（日）福岡市植物園（九州ばら懇話会）
- 秋の懇親会 内容は今後理事会で検討していきます。



第 117 回 春のばら展の報告



春のばら展は5月3日～5日でオリンピック・フランス大会を記念して「フランスのばら」をテーマに開催しました。

正面の特別展示台にはフランスで作出されたバラを展示してオリンピック・フランス大会を表現しました。

アンケートには、「たくさんのいろいろなバラがとてもよかったです」とか「バラの盆栽や懸崖を初めて見ました」「素晴らしいと聞いて来場しましたが思った以上に素晴らしいと思いました」などの感想を頂きました。

今回も会員の皆様のご協力ですばらしいばら展を開催することができました。

自家用車で鉢植えを運んで頂いたり、切り花、アレンジ花を展示頂いたり、また設営や撤収をお手伝い頂いたり、ご協力ありがとうございました。



■ 春のばら展 来場者アンケート結果

春のばら展でご来場者にアンケートをお願いしましたところ481枚のご回答を頂きました。以下にアンケート結果を報告します。

複数選択は総数が481以上になっています。また、回答されなかった項目は総数が481より少なくなっています。

「とてもすばらしい」とのご意見が多く、展示の方向性に間違いはないと感じました。ご来場者のご意見に答えるべく更に良い展示ができるように検討していきます。

	項目	選択数
Q1	ばら展に来られたのは初めてですか。	
	① 初めて来た。	190
	② 何度か来たことがある。	290
Q2	ばら展の開催を何で知りましたか。	
	① 新聞、テレビ、ラジオで知った	109
	② 鶴屋百貨店のチラシ「今週の鶴屋」	185
	③ ばら展のポスターを見て知った	29
	④ 鶴屋に来て館内放送で知った	25
	⑤ 家族や知り合いから聞いた	143
	⑥ その他	27
Q3	今回のばら展の印象はどうですか。	
	① とてもすばらしい	460
	② 普通と思う	16
	③ あまり良くない	0
Q4	今回の展示で良いと思われたのはどこですか。 当てはまるもの全てに☑を入れてください。	
	① 展示テーマの飾付(フランスのばら展示)	204
	② バラの鉢植え	283
	③ バラの盆栽	244
	④ バラの切り花展示	183
	⑤ ミニバラのグラス展示	186
	⑥ 会場のバラの香り	210
Q5	ご自宅にバラを植えられていますか。	
	① 植えている	282
	② 植えていない	126
	③ 今後植えてみたい	68

【ご感想の一例】

- ・愛情込めて手入れされている事がとても伝わります。今日は一日とても良い気分で過ごせることと思います。
- ・どれも素晴らしいものでした。夫がバラのとげが嫌いだから植えられません。夫が死んだら入会したいです。でも私のほうが先に失礼すると思うので残念です。



ばら園めぐりバスツアーに参加して



正村 正輝

前日までは暑いくらいの晴天だったのに当日は朝から雨が降り出しました。

参加者19名で球磨郡錦町に向かって桜町バスターミナルから貸切バスで出発しました。

錦町では、個人のお庭を公開するオープンガーデンを2015年から開催されていて、バラを中心に色とりどりの草花や樹木を植えられたお庭を公開されています。2020年からはコロナ禍で中止となっていました。今年5年ぶりに再開されました。今回は、定政邸、大村邸、恒松邸のお庭を拝見させて頂きました。お庭ごとに工夫された見応えのあるお庭でした。あいにくの雨でしたが雨に濡れたバラの花びらもステキでした。



定政邸

熊本市より開花が遅いのでバラは丁度見頃になっていました。また、大村邸の隣の空き地にはトゲ無しツクシイバラが満開で“あまーい香り”を漂わせていました。



ツクシイバラ

オープンガーデン見学後に球磨川河川敷のツクシイバラ群生地を見に行きました。河川敷では「球磨川ツクシイバラの会」を中心に、草刈りやテントの設営作業をされていました。球磨川のツクシイバラはまだ咲き始めでした。



緒方邸

その後、人吉市の「相良藩・田」でお腹いっぱい昼食を食べて、最後は会員で御船町にお住まいの緒方鎮雄さんのお庭を見に行きました。

緒方さんは、ご自宅のお庭以外に、御船川に架かる五庵橋の花壇に「みふねカッパのばら園」をつくられています。ご自宅のお庭はつるバラやヤマボウシなどの樹木も配置されています。花は終わりを迎えていましたが、十分に楽しませて頂きました。

そして、緒方さんが栽培されている朝取り“あまーいストコーン”をご馳走になり、目もお腹も満足なツアーとなりました。





第73回九州ばら懇話会佐世保大会に参加して

深野 文孝

九州ばら懇話会佐世保大会が5月19日(日)～20日(月)の2日間で行われました。

九州ばら懇話会についてご存知でしょうか？簡単に話しますと、ローカルのばら会の連合会みたいなものです。九州の各ばら会がしっかり手を握り合って、ばらに関する交歓をやっています。

懇話会では、全員が平等な立場で、和やかで楽しく会合を重ねています。当番のばら会は、全て自己責任で独自の構想で企画・計画を進め、一泊二日の集いの準備をします。初日は、総会、記念講演、懇親会で、懇親会では会食と懇談で各ばら会からの演芸の出し物で楽しい交歓会となります。翌日は、ばら園や名所・旧跡等を案内してもらうことになっています。懇話会大会は、持ち回りで毎年行われていましたが、現在は会員減の影響で2年毎になりました。

【総会及び懇親会】

今回の佐世保大会の総会はハウステンボス内のレストラン・トロティネで実施されました。

総会の参加者は、福岡バラ会14名、佐賀バラ会5名、佐世保バラ会20名、熊本ばら会23名、そして、平戸ばら会は九州ばら懇話会に加入しておりませんが特別に14名が参加されて、計76名で実施されました。

この総会で、2年後の懇話会大会の当番が熊本ばら会に決まりましたので、大成功をおさめるよう、早めに計画し準備して、懇話会大会の楽しさを一層盛り上げて行きましょう。

今回は初日の総会前にハウステンボス内のバラ園を散策しました。



ハウステンボスばら園

【観光】

宿泊はハウステンボス前のホテル・ローレイで、2日目は、森きららバラ園見学後、九十九島遊覧船パールクイーンでのクルージングでした。

九十九島は、展望台から眺める景色も素晴らしいですが、初夏の風を受けながら、面白い形の島々を眺めながらのクルージングが、何と言っても最高でした。

ただし、船外デッキにいと帽子を飛ばされる危険がありますから要注意ですよ。



【記念講演】

潮幸の宿“はな一”で昼食を楽しみ、食後に記念講演でした。

NPO法人大地といのちの会理事長 菌ちゃんふぁーむ園主 吉田俊道先生の「微生物を活用したバラづくり&健康づくり」の講演で、大変勉強になりました。

吉田先生は、1959年に長崎に生まれ、九州大学農学部、大学院修士課程修了後長崎県庁に就職、県の農業改良普及員として農家の指導に携わっておられましたが、1996年に県庁を退職して、有機栽培農家になられた方です。



講演では、「植物の生長には微生物の働きが大切で、人間のおなかと同じです。植物は生ごみを活用して土づくりを行い、病害虫が付きにくくして、農薬を使わないことです。

人の健康づくりには、和食を中心として、毎日使う醤油・味噌はラベルを見て、保存料が入っていない本物を使用してください。

主食は5分づき米や麦ご飯とし、ご飯が口の中にある間はお茶等液体を入れないことです。」等、土づくりと人間が健康になる話を楽しく伺うことができました。

吉田先生が、何でエリートの県職員を辞めて有機栽培農家になられたのか、不思議でしたので調べてみました。

県の農業改良普及員になられたのは、幼い頃貧しかったことと、母が農家出身ということもあって、狭い土地で野菜を作っているのを手伝い、自分が南瓜を作っている時、近くの鯉の養殖池から藻を貰って、南瓜畑に入れたところ、凄く立派な南瓜が実り、近くの農家の方から、滅茶苦茶褒められたことから、将来自分が農家の役に立てればと思ったからだそうです。

思い通りに県の農業改良普及員となり、指導に携わってみると、農家が農薬をバンバン使っていたので農薬は使わないほうがよいと思い、中には無農薬有機栽培で成功した農家も居られましたので、その有機栽培農家を数十か所見て回り、多量に農薬を使用している農家の方に「いい方法がありますよ、農薬を使わなくても野菜は出来ますよ」と教えますが上手くいきませんでした。

農家の方から、「あんたは公務員やから言うだけで済むけど、自分たちは失敗したら生活ができなくなるんだ！」と言われて、自分がやっていないのに、うまくいった事例を伝えても説得力が無い、自分でやるしかない。自分でやって伝えようと思い、県職員を辞められたとのこと。

「退職金700万円は初期投資で使い果たしました。農地は、仕事上多くの農家の方と知り合いだったので、六反程借りて有機栽培を始めました。

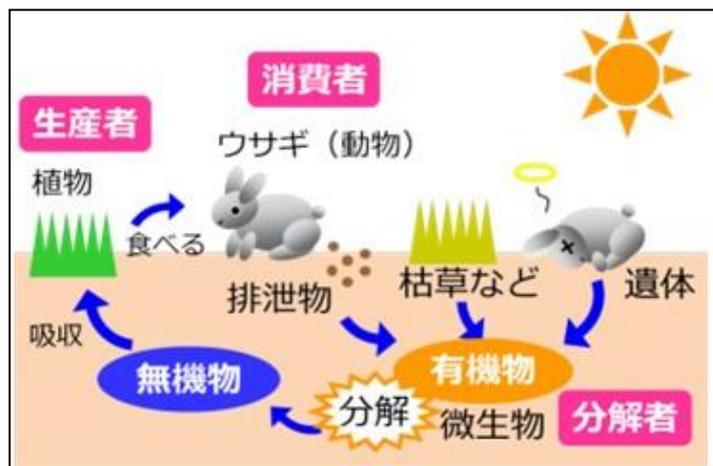
最初は綺麗な畑を借りて有機栽培を行ったがうまくいかず、農家の方が、こっちの土地も使っていいよと、草ぼうぼうでススキとかカズラでぐちゃぐちゃになった土地も貸してくれました。草ぼうぼうで大変でしたけど、こちらは最初からうまくいきました。

他の耕作放棄地も借りてみたらうまくいく、このことで微生物の働きを確信することができました。綺麗な土地は2年間も堆肥を入れてきたのですが返しました。

耕作放棄地で有用微生物がいっぱいいる土がいいんだということが解かったんです。」

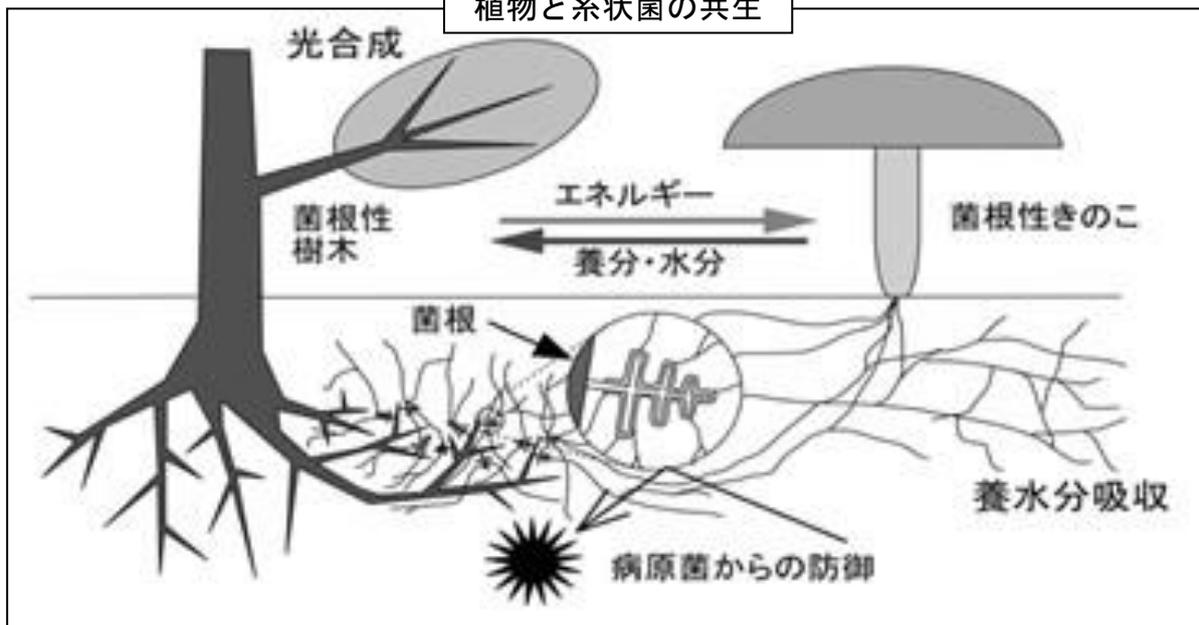
(物質循環)

土壌は、右図のように動物は植物を栄養源として育ち、排泄物や遺体も土壌で分解されて植物の栄養源となります。その土壌を土壌圏といい、数多くの小動物や、微生物が、それぞれの役割を担って活動しており、土壌はこれらの分解者のための場の提供とともに、土壌生物が作った植物に必要な肥料成分の貯蔵庫としての役割を持っています。



地上の生物は土壌圏の分解機能や作物生産機能を活用して、一連の循環を絶えることなく、過去から現在、現在から未来へ引き継ぐことによって、生命圏をつくっています。このように有機物の分解と生成された肥料成分を植物に提供しているのが微生物で、このように土壌圏は物質循環の中核であり、生命圏を育てています。これらの物質の変化に必要なエネルギーは太陽エネルギーが変化したものです。

植物と糸状菌の共生



土壌微生物は、土壌 1 グラム中に日本の人口程約 1 億の微生物が存在しています。

土壌微生物は細菌(バクテリア)、糸状菌、放線菌、藻類、原生動物の五種類に大別されますが、中には癌腫病の細菌がいたり、ばらを共生白紋羽病で突然枯らす糸状菌がいたりして困ることがありますが、多くは有益な働きをしており、中には植物と共生関係で有益な働きをしている糸状菌もいます。

私は、冬の剪定で剪定したばらの枝を、燃えるゴミとして処分していましたが、今は、写真のようにシュレッダーで粉碎し、米ぬか、糖蜜、天ぷら廃油、EM菌で発酵させてボカシを作り、夏の追肥として活用しています。

植物を微生物の働きで元気にして、病害虫が付きにくくなれば、防除回数を少なくすることができます。



①剪定したバラの枝



②シュレッダーで粉碎



③EM菌と米ぬか等を混合



④段ボール箱で熟成

佐世保大会は天気に恵まれて楽しく過ごすことができました。

佐世保バラ会の皆様、有難うございました。

2年後は、来て良かったと喜んでもらえるように、九州ばら懇話会熊本大会を頑張りましょう。

ばら会と私

No.43 川口 薫

子供の頃から植物は身近にあり、バラには憧れがありましたが、「バラは消毒や水管理が大変」と聞き、サボテンも枯らす私には無理、と専らバラ園で鑑賞することに止めていました。40歳を過ぎ自分時間が増え、バラ祭りの折に新苗を少しずつ買い足し、バラ育てを始めました。その後、我が家にできた更地に、私がバラを植えることを家族が許してくれたので、本格的なバラ育てを開始しました。まずは、庭にどのバラをどの順番で配置するのか？図鑑等でバラの性質を調べ、通販などでバラを買い足し、独学で作業を進めました。

その頃、既に、熊本ばら会に加入していた従兄から会への参加を勧められ、近所のバラ好きの先輩と一緒に熊本ばら会に加入し、本格的にバラについての勉強を始めました。会での先輩方のお話は、目から鱗で、庭造りを始める前に入っておけば良かったと後悔しました。例えば、移植前に土地改良が大切なこと、消毒の仕方や水やり、土作りなど、本ではわかりづらいことを経験を交え、丁寧に教えていただきました。

会の教室に、弱ったばら鉢を持参した際も、亡き守田会長や先輩方が病気の種類、対処法など丁寧にアドバイスいただきました。おかげで、その時のチャールズ・レニー・マッキントッシュは、今も元気に花を咲かせてくれています。

また、会の先輩は、私が仕事上、地震やコロナ対応で大変だった時にも、バラを送り私を励ましていただき、とても嬉しかったです。

バラを育てるのは大変ですが、花や香りで私を癒やしてくれるだけでなく、友や先輩、親戚との語らいの時間を運んでくれます。土壌のせいか技量のせいか、アーチはつながらず、何本も枯らす日々ですが、これからも、バラに癒やされながら暮らしていきたいです。会への協力は殆どできていない私ですが、今後とも、宜しく願いいたします。



チャールズ・レニー・マッキントッシュ

かていほうもん 花庭訪問



道の駅竜北から八代方向へ車で約20分。

ばら展を控えた数日前、丸田美佐子さんのお宅を訪問しました。

駐車場には右にシンボルツリーのサトウカエデ、左奥に西洋ニンジンボクが植えられ、ホタルブクロ、源平小菊、キャンピニオン等々の草花を守るように壁面につるバラが誘引されています。

咲き始めたフランソワジュランビルは淡いピンクで、満開時はきっと来院された患者さん方の気持ちを

和ませてくれそうだと一人顔きながら見せて頂きました。庭の特等席にはラベンダーラッシーの蕾が見事についており楽しみが増します。

このバラは昨年バラゾウムシに悩まされたそうですがネットを被せ対応した効果からか今のところほとんど被害はないようです。

丸田さんはほとんど農薬を使われません。患者さんがバラや花等を見て喜んで下されれば何よりも嬉しいとバラを植え始めたきっかけを話して下さいました。

バラにも人にもやさしさ優先で育てられているのが、とても魅力的です。

自宅の玄関にはガートルードジェキルが5分咲き。向かい側のつるアイスバーグとポールズヒマラヤナムスクは株元にギボウシと、ライム色の葉を持つコデマリを従えて雨の合間、みずみずしい姿で開花を待つという感じでした。少し先に進むとパルフェタムールと春風が数輪咲き始めています。

又、バラ達と距離を置いた庭の一角には、5月20日に佐世保懇話会で講演された菌ちゃんファーム吉田俊道先生仕様の大掛かりなポリエチレン黒マルチシートで覆った畑が作られており、菌の力で野菜（ブロッコリーやハーブ等）を育てられていました。無農薬に熱心な日頃からの丸田さんの成果です。

減農薬、無農薬、言うのは簡単ですが継続的な努力が必要ですね。どうぞ持ち前の優しさと強い意志で今後も頑張ってください。菌の力がバラの生長に功を奏した時、私たち会員にも是非教えて欲しいと切望し、心よりエールを送ります。

文 やじきた





スタンダード用取り木



正村 正輝

バラのスタンダードづくりは、ノイバラなどの真っ直ぐに伸びた枝を、挿し木や取り木で台木をつくります。今回は、去年の技術指導部講習会で実習した取り木を行ってみました。取り木にはトゲなしのツクシイバラを使用しました。

3月上旬に取り木の処理を行って、6月上旬に梅雨入りに合わせて畑に植え付けました。

① 枝の先端の枝葉を残して枝葉を剪定】



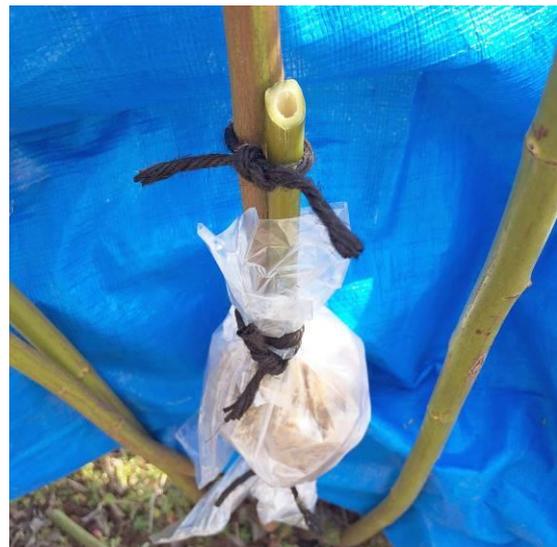
② 枝の表皮をナイフで環状に剥ぎ取る



③ 水に浸けたミズゴケを巻いてポリ袋で巻く



④ 給水用に竹の枝を差し込んで縛る



※ ミズゴケが乾かないように吸水パイプ代わりに竹を取り付けてみました。

2週間ごとに竹の給水パイプに散水シャワーのノズルをあてて給水しました。

⑤ 遮光のためアルミホイルで巻く



⑥ 6月上旬の状況



⑦ 6月上旬の根が伸びた状態



⑧ 根の下で枝を切り取る



⑨ 枝葉を剪定して少なくする



⑩ 支柱に縛って固定して畑に植付





鉢植え用土比較



正村 正輝

鉢植えの用土の生育比較は、2020年～2021年に以下の用土比較を行ったが、基肥が入っていた「薔薇の培養土」の初期生育が良かった。

今回は、比較する用土に肥料の差が少ないようにして、赤玉土とバーミキュライト等量混合と市販の用土、福島部長から頂いたブレンド用土の3種類を比較した。

【2020年の用土比較】

ア. 実験方法 3種類の用土に6鉢ずつ植え付けて生育を比較した。

イ. 実験用の鉢 プラスチック製スリット鉢6号（用土の量約4L）

ウ. 比較用土

- ① 赤玉土とバーミキュライト等量混合（1：1）
- ② 赤玉土5：腐葉土（バークを含まないもの）4：もみ殻燻炭1
- ③ ハイポネックス「薔薇の培養土」 ホームセンター・コメリで購入（赤玉土、ココチップ、ピートモス、日向土など、基肥マグァンプ入り）



エ. 品種と本数 ディンティベス（HT）3本、国色天香（チャイナ系）3本、計6本を各用土に植え付けた。

オ. 実験開始日 2020年5月5日植え付け

カ. 肥料

鉢植用の緩効性肥料

- チッソ 10%
- リン酸 10%
- カリ 10%
- 苦土 1%



植え付け後6月7日、8月30日に10～11グラム置き肥した。その後も2ヶ月ごとに置き肥した。

■実験結果（中間報告）

5月5日に接ぎ木苗を各用土に6本ずつ6号鉢に植え付けた。



8月30日施肥時の生育状況（右から用土①、②、③）



※ 用土③の「薔薇の培養土」の初期生育が良く、年間を通しては初期生育の差が埋まらなかった。

【今回の用土比較】

各用土の基肥の差が少ないように基肥が入っていない用土と基肥が少ない市販用土にはマグアンプKを基肥として入れた。

同じ品種（ガブリエルオーク）の新苗を底面給水8号鉢に植えて比較した。

ア 比較用土（今回は基肥の差を少なくするため①と②の用土には基肥を入れた）

- ① 赤玉土とベラボンM5の等量混合 ＋マグアンプK 10g / 1L.
- ② 市販用土「か～るい培養土」＋マグアンプK 6g / 1L
（ココヤシの殻を砕いたココヤシピート、菌根菌、緩効性肥料入り）
ホームセンター・コメリで購入
- ③ ブレンド用土
赤玉土30%、ヤシガラ25%、バーミキュライト25%、牛糞堆肥20%



■ 4月17日にガブリエルオークの接ぎ木苗を各用土に植え付けた。

底面給水 8号鉢
用土の量は 8L

- ① 窒素総量
マグアンプKでN4.8g
- ② 窒素総量
マグアンプKでN2.9g
+用土のN量(不明)
- ③ 窒素総量6.4g
(堆肥のN量換算)



■ 6月10日の生育状況



約2ヶ月後の生育の差はそれほど無いようです。
排水性・保水性・通気性が良ければ生育に差が出ないように感じました。
6月10日に各鉢に緩行性肥料を20g置肥して今後も観察していきます。



夏の挿し木について



正村 正輝

昨年秋に挿し木の用土比較実験をしました。「珪酸塩白土」「ゼオライト」「バーミキュライト」の3種類の用土をポリポットに入れて、ポリポットごと水を入れた容器に入れて、葉をむしり取った枝を挿し木して比較しました。その結果、バーミキュライトに挿し木したものが良い成績でした。

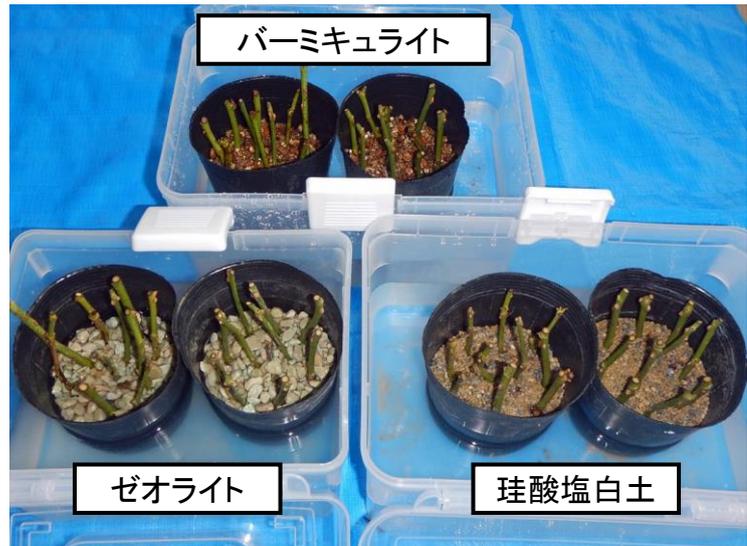
そこで、今度は冬の休眠枝挿し木をバーミキュライトで行ってみたい。

バーミキュライトに挿し木して、水を入れた容器に入れ、玄関脇に置いておきました。

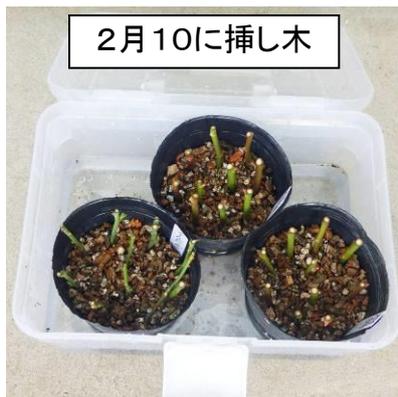
暖かくなるにつれて、枝の芽が伸びてきたので、挿し木は順調に育っていると思っていました。ところが、4月になっても挿し木の根が伸びていないことが分かりました。

原因はよく分かりませんが、水に浸かっているため、吸水できるので、芽は伸びても根が伸びないのかもしれない。

【昨年秋の挿し木用土比較】



【冬の休眠枝挿し木】



挿し木は4月下旬にポットに植え替えましたが、植え替えできたのは3分の1程でした。

もう一度、夏の挿し木で同様に挿し木を試してみようと思っています。

今度は赤玉土とバーミキュライトの等量混合用土に挿し木したものと比較しようと思っています。

【夏の挿し木】

硬くなった枝を10センチほどに切って、葉の枚数を減らして、赤玉土とバーミキュライトの混合用土に挿し木します。

穴をあけたビニール袋を被せて日陰に置きます。

穂木は挿し木の前に発根促進剤（オキシベロン液剤やルートン粉剤）を使用すると良いでしょう。

発根促進剤のオキシベロン液剤を使用する場合は、オキシベロンの使用説明にバラの記載がないので、400倍の希釈液に6時間ほど吸水させるくらいでしょうか。急ぐ場合は200倍希釈液に30分ほどでも良いと思います。



【注意】登録品種は、購入したバラを挿し木で増やして栽培するのは構いませんが、増やした苗を他人に差し上げることは種苗法違反になります。

【スタンダード用台木の挿し木】

今年伸びたノイバラの枝が硬くなったら、枝を切ってきて、上部の葉だけ残して下の葉はむしり取ります。

ついでにトゲも取ると扱いやすいでしょう。

残した葉も枚数を減らして水の蒸散を減らします。

切り口をナイフできれいに切り直し、バケツの水に浸けて吸水させます。

挿し木したら日陰に置きます。

2ヶ月も経つと葉も伸びて根も伸びてきます。

根が伸びているのを確認したら畑や庭に支柱を立てて1本ずつ植えます。





シュートピンチについて



正村 正輝

シュートとは新しく発生した柔らかい枝「新梢」(しんしょう)全般をさします。株元から勢いよく伸びてきた新梢をベーサルシュート(ベイサルシュート)いい、枝の途中から伸びた新梢をサイドシュート(途中シュート)といいます。

花枝もシュートのひとつですが、花枝はステムといいます。

バラの仕立ての基本は、その年に新しく伸びたシュートを仕立てて、翌年に古い枝は株元から切り捨てて、前年に伸びたシュートと入れ替えていきます。

シュートをそのままにしておくと、ホウキ状に枝先が伸びて蕾を付けてしまい、成長が止まってしまいます。そこで、シュートが伸びだした早い時期(先端の葉が閉じていて蕾も見えない時期)にシュートの先を指で折り取ります。

柔らかいときに指で折り取ることをソフトピンチといいます。ピンチとは剪定のことです。

バラの仕立てではソフトピンチが基本です。

ソフトピンチはシュートの根元から葉の段数を数えて5段目の5枚葉の上でのピンチが基準です。私は大まかにシュートの長さの3分の1から半分でソフトピンチしています。

ソフトピンチをすると、ピンチした先端の芽から勢いの良いシュートが伸びます。そのシュートをソフトピンチして、またシュートをつなげていきます。

ソフトピンチの位置は、品種によっては深く折り取らないと次に勢いの良いシュートがでないことがありますので、何度かソフトピンチをするうちに品種の特性を見極めます。シュートをつなげて葉の枚数を多くすることで更にベーサルシュートの発生を促します。(注意: つるバラのシュートはピンチをせずに上に伸ばします)



ホウキ状になったシュート



新苗のシュート



1段目ピンチ



2段目シュート



2段目ピンチ



月々の手入れ



7月～9月の手入れを簡単にまとめました。(HT、FLの手入れ)
詳細は配布しています「ばらの手入れ」でご確認ください。

	7月	8月	9月
庭植え	<ul style="list-style-type: none"> ■定期病害虫防除 病害を防ぐには雨の前 に1週間～10日ごと の定期防除をします 害虫も見つけたら定期 防除に組み込みます ■お礼肥 5月下旬～7月初旬に 掛けて有機物肥料をマ ルチング下の表土に撒 くか表土に混ぜます 肥料とマルチングを兼 ねて牛糞堆肥を表土に 敷いてもよい ■敷きわら(マルチング) バラの回りの表土に敷 きわらをします 表土を覆うことが重要 です ■シュートピンチと誘引 	<ul style="list-style-type: none"> ■シュートピンチ 株元から伸びてきたベ ーサルシュートや途中 シュートを良い枝に仕 立てるために早めにソ フトピンチします ■定期病害虫防除 ■かん水 雨が半月も降らなけれ ばたっぷりとかん水し ます 	<ul style="list-style-type: none"> ■秋の剪定 遅咲きから秋花を咲か せる剪定を始めます 9月上旬～15日頃ま で、基本はシュートの最 上段か1段下の中間あ たりの良い芽があると ころで剪定します 8月中旬以降に伸びたシ ュートを9月上旬にピン チして秋の剪定の代わり にしてもよいです ■定期病害虫防除 過ごしやすい気温にな ってくると病害虫も活 発になります 1週間～10日ごとの 定期防除を続けます。 秋花をきれいに咲かせ るためにスリップスに 注意します
鉢植え	<ul style="list-style-type: none"> ■花がら切り ■シュートピンチ ■施肥 有機質固形肥料や緩効 性肥料を鉢土に置く 鉢植えの施肥は4月～ 10月まで行います ひと月に1回表土に肥 料を置きます ■定期病害虫防除 ■かん水 朝・夕 	<ul style="list-style-type: none"> ■シュートピンチ ■施肥 ■定期病害虫防除 ■かん水 朝・夕 鉢に受け皿を敷いて、 朝の水やりで受け皿に 水を溜めておくとよい 天気の良い朝には枝葉 にもシャワーを掛けて ハダニの発生を抑制し ます 	<ul style="list-style-type: none"> ■秋の剪定 ■施肥 ■定期病害虫防除 雨に濡れ難い所に置く と黒星病が発生し難い です ■かん水 朝・夕
繁殖	<ul style="list-style-type: none"> ■挿し木 夏の緑枝の挿し木がで きます 	<ul style="list-style-type: none"> ■挿し木の管理 挿し木は明るい日陰で 乾燥しないように管理 します 	<ul style="list-style-type: none"> ■挿し木の植え替え 挿し木の根が伸びたら 下旬にポットに植え替 えます

編集後記

(正村)

九州ばら懇話会・佐世保大会に参加しました。熊本ばら会からは前田会長をはじめ23名の参加でした。

担当の佐世保バラ会は、春のばら展を取り止めて大会の準備に全集中されての開催で、ホテルの各部屋にバラを飾り付けられるなど、きめ細かなおもてなしでした。

記念講演をされた菌ちゃんふぁーむ代表の吉田俊道様のお話は、とても興味深くて面白いお話でした。本会報に深野様から詳しくご紹介頂いています。私は帰宅して直ぐに吉田様の「図解でよくわかる・菌ちゃん農法」という電子書籍を購入しました。

佐世保大会は、久しぶりに安心して参加できる大会となり、記憶にも残る大会となりました。

総会では次回の担当が熊本ばら会に決りました。順番では佐賀バラ会の予定でしたが、昨年会長が急逝され、会員の減少もあり、懇話会大会を引き受けることができないとのことでした。2年後は前回の熊本大会から8年経ちますので、熊本ばら会で引き受けさせて頂くことにしました。

2年後の開催ですので十分に計画を練る時間があります。佐世保に負けないような大会が開催できるように準備を進めたいと思います。会員の皆様にもご協力お願い致します。

*熊本ばら会のLINE公式アカウントやFacebook 熊本ばら会のグループへの登録もお待ちしております。熊本ばら会のお知らせや情報を発信しています。どちらも非公開ですので会員以外は登録できません。

LINE



Facebook



ばらだより 通巻258号 2024年7・8・9月号
発行 熊本ばら会
会長 前田 宜重
事務局 正村 正輝
会報担当 正村 正輝
問合せ用Eメールアドレス

info@kumamoto-rose-society.org

熊本ばら会ホームページ

<http://rose-society.life.coocan.jp/>

会員の部屋パスワード kuma562024